

2021年 12月 26日 《年末感謝礼拝》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽
祈 禱 ②石井 洋子姉

賛 美 聖歌292番 ～御手の中で～

十 戒

聖書朗読 マタイによる福音書6章25～34節

特別賛美

メッセージ 「権威ある方のみことばに生きる」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌604番 ～イエスあなたの名は～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～主を待ち望む者は～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日は2021年最後の礼拝です。一年守られたことを主に感謝します！

☆今週の祈り会： ○早天祈禱会：明朝6時。 ◎祈禱会：木曜日の午前と
夜の祈禱会、及び、土曜夜の準備祈禱会はお休み。（元旦の礼拝はありません）

★来週の日曜礼拝は新年礼拝です（4回）。〈司：石井兄／祈：白川兄〉。

☆今年も一年守られたことを感謝して「年末感謝献金」をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [12/26-1/2]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	ゼカリヤ 1-3	4-7	8-10	11-13	14/マラキ 1	2-4	創 1-2	3-5
新約	黙示録 17	18	19	20	21	22	マタイ 1	2
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇 〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇

「権威ある方のみことばに生きる」

～2021年、主に与えられた恵みを想う～

「まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものは、みな添えて与えられる。」
マタイによる福音書6章33節

本日は2021年最後の礼拝、「年末感謝礼拝」です。今年一年の感謝を主に捧げたいと思います。まず最も感謝しなければならないのは、コロナ禍の中に引き続きありましたが、礼拝を毎週欠かすことがなかったことが最も大きな恵みであったと思います。コロナのために様々なことが制約されてしまう日常となっていました、主への礼拝を一週も欠かすことなく、続けて来れたことは教会の命を保つことにつながったと確信致します。コロナ禍のためにYoutube礼拝を開始しましたが、このことも継続できたことは本当に大きな恵みです。また、受洗者が2名与えられたことです。2月7日(日)の礼拝でデイビッド兄が洗礼をお受けになりました。今も上田聖書教会で信仰生活を継続しています。そして、先週のクリスマス礼拝において、宮本永子(ながこ)姉が洗礼をお受けになりました。姉妹は上田市大手の石井兄姉宅での家庭集会に出席されていて、主を信じ、洗礼に導かれました。地方の教会にとって、一年で1名でも洗礼者が与えられるということは本当に大きな恵みです。しかも、コロナとの闘いがある最中での受洗者です。主の憐み以外の何ものでもありません。ハレルヤ！！このお二人のために引き続きお祈りくださるようお願い致します！

しかし、試練も継続して与えられています。特に病める兄姉たちのために祈りを捧げなければならない状況が続いていますが、このことも、ある意味では、教会は「祈りの家」であるべきですから、「祈り」を継続しなければならない状況に導かれていると考えるなら、それも素晴らしい神様からの恵みなのだと考えてよいのではと思っています。

ヨブは、大いなる試練に打ちのめされた時に、「…主が与え、主が取られたのだ。主のみ名はほむべきかな。」(ヨブ記1章21節)と宣言しました。それが彼の信仰でした。しかし、更に彼は自分自身もひどい皮膚病で苦しむこととなります。そんな試練で苦しむヨブといたわり、慰めるために友人たちがお見舞いにやってきました。しかし、この友人とのやり取りこそが、ヨブにとっての最も大きな試練となったのです。自分の回りのものが失われるよりも、また、自分自身の健康が完全に失われるよりもっと苦しいのは、自分の心を理解してもらえないという孤独との闘いの方がより一層苦しいのかもしれません。そんな中で真に独りになって、神を求め、救い主を求めるようになります。そして、ようやく最後に神様ご自身に出会うこととなります。そして、そこでヨブは言葉を必要としないことを知ります。神と目と目を合わせてお会いするという出来事以上に尊い出来事はないのだと悟ります。私たちの神様は私たち一人一人とそんな出合いを求めておられるのです。心を開いて主を求め続けてまいりましょう！